



2020年2月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2019年7月10日

上場会社名 株式会社 昴
コード番号 9778 URL <http://www.subaru-net.com>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西村 道子

問合せ先責任者 (役職名) 経理担当部長 (氏名) 岩下 敏明

TEL 099-227-9505

四半期報告書提出予定日 2019年7月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年2月期第1四半期の業績(2019年3月1日～2019年5月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|---------------|-----|-----|------|---|------|---|--------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2020年2月期第1四半期 | 701 | 0.5 | 18 | | 10 | | 11 | |
| 2019年2月期第1四半期 | 698 | 0.7 | 30 | | 23 | | 24 | |

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|---------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2020年2月期第1四半期 | 19.30 | |
| 2019年2月期第1四半期 | 40.97 | |

(2) 財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---------------|-------|-------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2020年2月期第1四半期 | 6,954 | 3,438 | 49.4 |
| 2019年2月期 | 6,713 | 3,527 | 52.5 |

(参考) 自己資本 2020年2月期第1四半期 3,438百万円 2019年2月期 3,527百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|--------|--------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2019年2月期 | | 0.00 | | 120.00 | 120.00 |
| 2020年2月期 | | | | | |
| 2020年2月期(予想) | | 0.00 | | 120.00 | 120.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年2月期の業績予想(2019年3月1日～2020年2月29日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|-----------|-------|-----|------|-----|------|-----|-------|------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 1,722 | 4.6 | 80 | 6.4 | 92 | 4.4 | 60 | 20.5 | 102.73 |
| 通期 | 3,588 | 3.9 | 356 | 6.2 | 377 | 5.1 | 251 | 10.1 | 424.83 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|-------------------|------------|-----------|------------|-----------|
| 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 2020年2月期1Q | 693,576 株 | 2019年2月期 | 693,576 株 |
| 期末自己株式数 | 2020年2月期1Q | 102,514 株 | 2019年2月期 | 102,514 株 |
| 期中平均株式数(四半期累計) | 2020年2月期1Q | 591,062 株 | 2019年2月期1Q | 591,062 株 |

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|--------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 2 |
| 2. 四半期財務諸表及び主な注記 | 3 |
| (1) 四半期貸借対照表 | 3 |
| (2) 四半期損益計算書 | 5 |
| 第1四半期累計期間 | 5 |
| (3) 四半期財務諸表に関する注記事項 | 6 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 6 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 6 |
| (四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) | 6 |
| (会計方針の変更) | 6 |
| (追加情報) | 6 |
| (重要な後発事象) | 6 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、堅調な企業収益と雇用環境の改善により緩やかな回復が継続しております。しかしながら、大規模な貿易条件見直しをめぐる摩擦が強まる中、世界経済は混迷し、さらに国内では消費税率引き上げによる景気の悪化が懸念されており、先行きは不透明な状況となっております。

このような状況下において当社は、新上橋校及びアカデミー城西教室（鹿児島県鹿児島市）を統合し、教室名を城西校に改め5月末に新築し、6月初旬に移転いたしました。また、これまでに実施した教室の統廃合により講師の人的配置の集約と充実を図り、生徒のさらなる成績向上と社員の就業環境の向上に取り組んできました。

生徒構成においては、小学部のキッズくらぶと、中学部が減少いたしました。小学部の通常コースと高等部及び個別指導部は増加いたしました。

この結果、当第1四半期累計期間の売上高はほぼ前年並みの701百万円（前年同期比0.5%増）となり、広告宣伝費等の経費削減により営業損失は18百万円（前年同四半期の営業損失30百万円）、経常損失10百万円（前年同四半期の経常損失23百万円）、四半期純損失11百万円（前年同四半期の四半期純損失24百万円）となりました。

当社は、学習塾事業の単一セグメントでありセグメントごとの経営成績は記載しておりませんが、部門別売上高は以下のとおりとなりました。

幼児・小学部は通常コースの生徒数が増加し、売上高は224百万円（前年同期比2.5%増）、中学部においては生徒数が前年を下回り、売上高は381百万円（前年同期比2.7%減）、高等部においては、生徒数が前年を上回り、売上高は45百万円（前年同期比13.9%増）、個別指導部においても、生徒数が上回り、売上高は46百万円（前年同期比6.3%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末の資産合計は、前事業年度末に比べ240百万円増加して6,954百万円となりました。流動資産は前事業年度末に比べ173百万円増加して439百万円、固定資産は前事業年度末に比べ66百万円増加して6,515百万円となりました。

流動資産増加の主な要因は、現金及び預金が増加したことによるものであります。

固定資産増加の主な要因は、有形固定資産の建物の取得により増加したものであります。

当第1四半期会計期間末の負債合計は、前事業年度末に比べ329百万円増加して3,515百万円となりました。流動負債は前事業年度末に比べ81百万円減少して1,149百万円、固定負債は前事業年度末に比べ411百万円増加して2,366百万円となりました。

流動負債減少の主な要因は、未払法人税等が減少したことによるものであります。

固定負債増加の主な要因は、長期借入金が増加したことによるものであります。

当第1四半期会計期間末の純資産合計は、前事業年度末に比べ89百万円減少して3,438百万円となりました。主な要因は、配当金の支払い及び四半期純損失による利益剰余金の減少によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年4月15日付「(訂正・数値データ訂正) 2019年2月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)の一部訂正について」において発表いたしました第2四半期(累計)および通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

| | 前事業年度 (2019年2月28日) | 当第1四半期会計期間 (2019年5月31日) |
|---------------|-----------------------|----------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 158,514 | 322,002 |
| 営業未収入金 | 8,824 | 5,996 |
| 有価証券 | 1,589 | 1,737 |
| 教材 | 41,010 | 36,781 |
| 貯蔵品 | 761 | 953 |
| その他 | 55,001 | 71,802 |
| 貸倒引当金 | △360 | △250 |
| 流動資産合計 | 265,342 | 439,023 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物(純額) | 1,845,477 | 1,934,721 |
| 土地 | 3,509,695 | 3,509,695 |
| その他(純額) | 124,372 | 77,495 |
| 有形固定資産合計 | 5,479,545 | 5,521,912 |
| 無形固定資産 | 14,632 | 38,241 |
| 投資その他の資産 | | |
| 繰延税金資産 | 340,331 | 345,857 |
| 投資不動産(純額) | 277,333 | 276,776 |
| その他 | 336,659 | 332,683 |
| 投資その他の資産合計 | 954,324 | 955,317 |
| 固定資産合計 | 6,448,502 | 6,515,472 |
| 資産合計 | 6,713,845 | 6,954,495 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 39,433 | 16,067 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 604,558 | 713,312 |
| 未払金 | 93,241 | 71,117 |
| 未払法人税等 | 113,765 | 9,229 |
| 前受金 | 114,718 | 118,641 |
| 賞与引当金 | 82,882 | 66,017 |
| ポイント引当金 | 24,677 | 27,616 |
| 資産除去債務 | — | 1,627 |
| その他 | 157,695 | 125,440 |
| 流動負債合計 | 1,230,972 | 1,149,070 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 1,044,679 | 1,452,077 |
| 退職給付引当金 | 737,838 | 735,977 |
| 株式給付引当金 | 50,235 | 52,054 |
| 長期未払金 | 92,772 | 92,772 |
| その他 | 29,628 | 34,027 |
| 固定負債合計 | 1,955,153 | 2,366,908 |
| 負債合計 | 3,186,126 | 3,515,979 |

(単位：千円)

| | 前事業年度 (2019年2月28日) | 当第1四半期会計期間 (2019年5月31日) |
|--------------|-----------------------|----------------------------|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 990,750 | 990,750 |
| 資本剰余金 | 971,690 | 971,690 |
| 利益剰余金 | 2,086,404 | 1,999,751 |
| 自己株式 | △515,537 | △515,537 |
| 株主資本合計 | 3,533,307 | 3,446,654 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △5,587 | △8,137 |
| 評価・換算差額等合計 | △5,587 | △8,137 |
| 純資産合計 | 3,527,719 | 3,438,516 |
| 負債純資産合計 | 6,713,845 | 6,954,495 |

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

| | 前第1四半期累計期間 (自 2018年3月1日 至 2018年5月31日) | 当第1四半期累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年5月31日) |
|--------------|---|---|
| 売上高 | 698,664 | 701,878 |
| 売上原価 | 588,598 | 589,666 |
| 売上総利益 | 110,065 | 112,212 |
| 販売費及び一般管理費 | 140,789 | 130,616 |
| 営業損失(△) | △30,723 | △18,404 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 1 | 1 |
| 有価証券利息 | 1,032 | 950 |
| 受取家賃 | 4,590 | 4,370 |
| 受取手数料 | 4,258 | 4,044 |
| その他 | 448 | 698 |
| 営業外収益合計 | 10,330 | 10,065 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 1,307 | 1,093 |
| 減価償却費 | 1,112 | 984 |
| その他 | 607 | 441 |
| 営業外費用合計 | 3,027 | 2,519 |
| 経常損失(△) | △23,419 | △10,857 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産売却損 | 9,912 | — |
| 固定資産除却損 | 741 | 346 |
| 特別損失合計 | 10,654 | 346 |
| 税引前四半期純損失(△) | △34,074 | △11,203 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 4,621 | 4,608 |
| 法人税等調整額 | △14,480 | △4,406 |
| 法人税等合計 | △9,858 | 201 |
| 四半期純損失(△) | △24,216 | △11,405 |

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を当第1四半期会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。